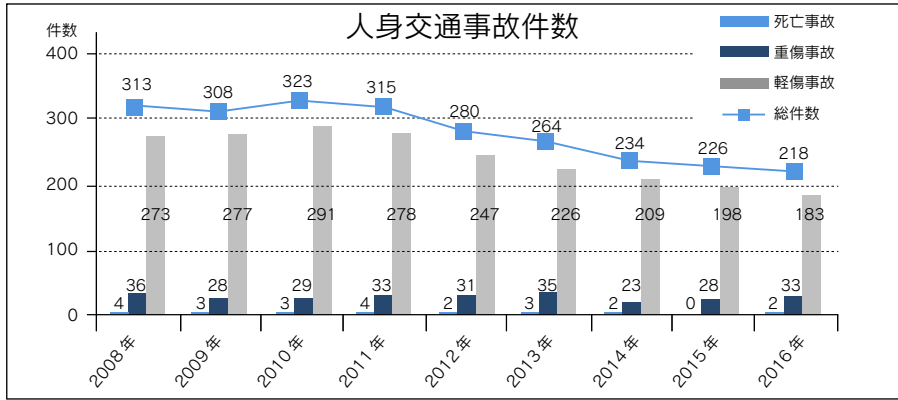


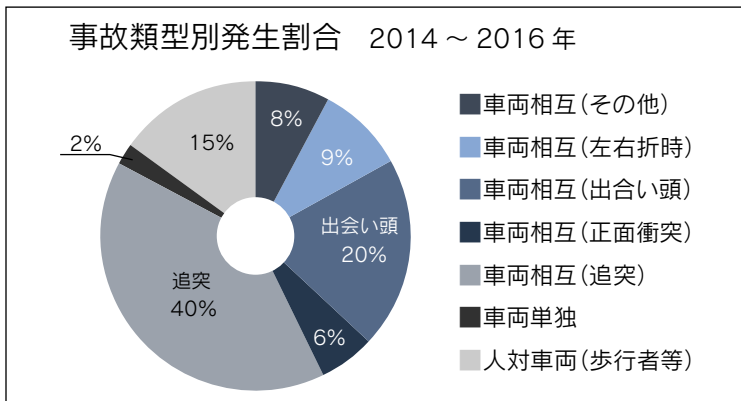


ご存じですか？市内の交通事故状況
セーフコミュニティちぢぶ

平成24（2012）年にセーフコミュニティの取り組みを開始してから、秩父市の人身交通事故件数は減少傾向にあります。



しかしながら、依然として死亡事故や200件以上の人身交



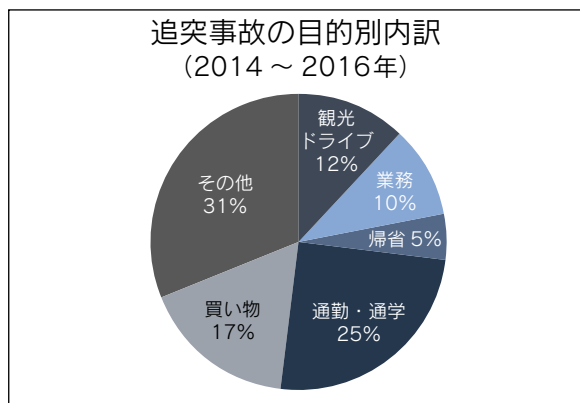
秩父市内の人身交通事故は、類型別で見ると、追突が最も多く4割を占め、次に出会い頭の事故となっており、両方で6割を占めている状況です。

交通事故は発生しており、引き続き市民の皆さまと一体となり、交通事故の減少に向けた取り組みが必要となっています。

そして、時間帯別に見ますと、16時から18時が最も事故が多く、次いで18時から20時と暗くなる時間帯で事故が多くなっています。

このようなデータ結果を踏まえ、通勤・通学の際の追突・出会い頭の事故には、特にご注意をいただき、日頃からの交通ルールの遵守にご協力をお願いします。

セーフコミュニティ交通安全対策委員会では、データ分析結果を基に、引き続き事故件数を減らすための取り組みを推進してまいります。



また、追突事故の目的別の内訳を見ますと、通勤・通学で25%と最も多く、次いで買い物

問 危機管理課 ☎22-2206

セーフコミュニティとは
「事故やけがは偶然の結果ではなく、データの分析などにより予防することができる」という基本的な考え方のもと、行政や関係団体、市民の皆さんが一体となり、「共助のまちづくり」を推進することで、質の高い安全・安心なまちづくりを構築していく活動です。

